

道路標識のなぞとき

2009.5.23

札幌たのしい授業研究サークル用レポート

仮説実験授業研究会・北海道

丸山秀一












【問題】

道路には様々な道路標識がありますが、大きく次の4つに分類する事ができます。

- ・案内標識 地名や交差点での行き先などの案内を示す
- ・警戒標識 警戒すべきことを示す標識
- ・規制標識 何らかの行動を禁止・規制する
- ・指示標識 何らかの許可や命令、道路上の施設を示す

では、図の様々な道路標識をこの4つに分類してみましょう。
なんの標識がわからないものは、考えを出し合ってから、教えてもらいましょう。

- ・ 案内標識 ()
- ・ 警戒標識 ()
- ・ 規制標識 ()
- ・ 指示標識 ()

ア	イ	ウ	エ
			
オ	カ	キ	ク
			
ケ	コ	サ	シ
			

4 種類の標識

答えは次の通りです。

ロータリーあり 警戒標識	方面，方向， 距離 案内標識	時間制限駐車 区間 規制標識	指定方向外通 行禁止 規制標識
			
最高速度 規制標識	優先道路 指示標識	国道番号 案内標識	登坂車線 案内標識
			
すべりやすい 警戒標識	駐車可 指示標識	中央線 指示標識	その他の危険 警戒標識
			

道路標識のうち，案内標識と警戒標識は道路法に基づいて道路管理者が設置するもので，規制標識と警戒標識は，道路交通法により公安委員会が設置するものです。

【問題】

図は、「歩行者専用」という規制標識ですが、実際の大きさはどれくらいでしょうか。

予想

- ア 直径 40 センチ
- イ 直径 50 センチ
- ウ 直径 60 センチ
- エ そのほかのサイズ
- オ サイズは決められていない



実際の大きさの図を見て、予想を立てましょう。

道路標識の大きさ

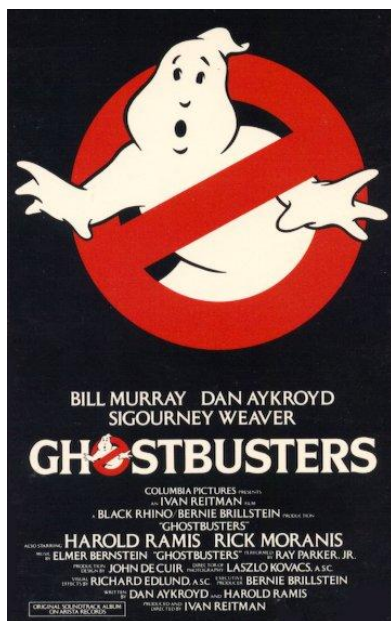
道路標識の大きさは、標識によって異なりますが、速度規制などの規制標識は、「標識令」によって「直径 60 センチ」と決められています。

しかし、高速道路などのように速度が速い場合や、車線がたくさんある場合などは、2 倍まで拡大することが認められています。そうすると最大直径は 1.2 メートルになります。また、「道路事情などによりやむを得ない場合」は、2 分の 1 までの縮小が認められています。これが適用されると、最小のサイズは直径 30 センチということになります。

【問題】

図は、「お化け退治屋」が主人公の映画「ゴーストバスターズ」のポスターです。描かれているのは、そのトレードマークで、「斜めの赤線」は「禁止」を表しています。

道路標識でも「禁止」は、「斜めの赤線」で表されますが、斜線の向きはどちら向きなのでしょう。 「車両通行止め」の標識で考えてみましょう。正しいのは、どちらなのでしょう。



予想

ア どちらでも良い

イ 右下がり

ウ 左下がり



【問題】

日本の道路標識では、禁止を表す場合は、「45度右下がり斜線」となっています。でも「左下がり斜線」の標識もひとつだけありますが、これはどういう意味だと思いますか。

予想

- ア それも「禁止」の意味
- イ 「禁止」の意味ではない
- ウ そのほか



車両通行止め

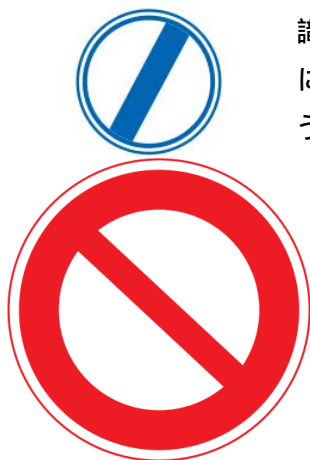


追い越し禁止



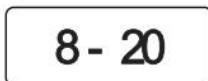
駐車禁止

左下がり斜線



この標識は、規制の「終わり」を表す標識です。図のように「車両通行止め」の上につけると「車両通行止めの終わり」という意味の標識となります。補助標識といい、直径は40センチです。このような標識のことを「補助標識」といいます。

・補助標識



【問題】

このように日本では、「禁止」の標識は、すべて「右下がり斜線」でしたが、これは諸外国でも同じなのでしょうか。

予想

- ア だいたい同じ
- イ 自動車右側通行の国は違う
- ウ 左下がりが「禁止」の国も少なくない
- エ なんともいえない

世界の道路標識

「道路標識なんでもコーナー」というサイトには、外国の道路標識がたくさん載っています。そこで調べてみますと、基本的に世界共通で「禁止」の標識は「右下がり斜線」のようです。

でも、英国，オーストラリア，カナダ，南アフリカ，トルコでは、標識によっては「左下がり斜線」を採用しています。これらの国は、トルコを除いて、かつての大英帝国と関係があり、もともと日本と同じ「自動車左側通行」の国です。



英国の標識

右側は「速度制限の終わり」の標識。

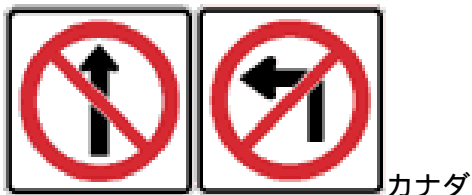


オーストラリア



南アフリカ

右から、「低速禁止」「ヒッチハイク禁止」



また、メキシコでは、「禁止」は、すべて「右下がり斜線」ですが、黒色の斜線を使っています。

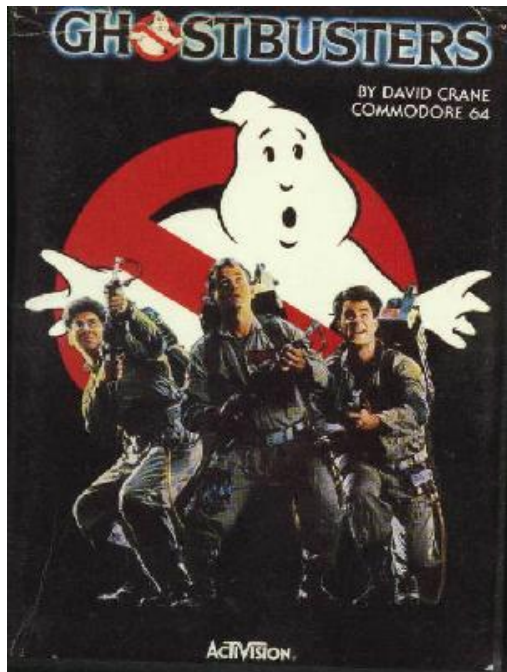


インドでは「禁止」は、すべて「左下がり斜線」で、「終わり」の標識も同じく左下がりです。



インド

そして、実は「ゴーストバスターズ」にも、逆のパターンのトレードマークがあるのです。



【問題】

この図は、「横断歩道」の標識です。では、標識に描かれている人物の向きは、どちらが正しいのでしょうか。

予想

- ア どちらでもよい
- イ 右向き
- ウ 左向き



なにか理由があるのでしょうか。

「横断歩道」の標識には、大人の図柄のものもありますが、それと同じでしょうか。

誰のための標識か



この標識に描かれる人物の向きは、常に人物が右方向に進んでいるようになっています。それは、きっとこの標識が「ドライバーに横断歩道の存在を示すため」に設置されているからでしょう。左側通行の車から見ると、左側の歩道から渡ってくる人物がイメージされているわけです。



【問題】



図は、「二輪の自動車以外、自動車通行止め」の標識です。この標識では、クルマは正面を向いていますが、「大型貨物自動車等通行止め」「大型乗用自動車通行止め」「二輪自動車通行止め」「自転車通行止め」の標識では、それぞれのクルマが横から見た姿で描かれています。では、その向きはどちら向きでしょうか。

予想

- ア 右向きのも左向きのもある
- イ 全部右向き
- ウ 全部左向き



昭和 17 年制定の規制標識は、左下がり斜線

右向き

図のように、これらの標識で描かれている車両は、すべて右向きです。



【問題】

「横断歩道」の標識で、描かれている人は右向きでした。では、「歩行者通行止め」「歩行者横断禁止」で描かれている人は、どちら向きでしょうか。

予想

- ア 右向き
- イ 左向き
- ウ どちらもある



人と車両

車両通行止めの標識では、すべて右向きの車両が描かれていますが、歩行者通行止めなどでは、人が左向きに描かれています。横断歩道の標識とは反対なのです。



【問題】



図の標識は「自動車専用」のもので、「自転車専用」の標識には、横から見た自転車が描かれていますが、その自転車の向きは、どちらでしょうか。

予想

- ア 右向き
- イ 左向き
- ウ そのほか



反対向き

これが正しい標識です。どうも道路標識では、意図的に「禁止の標識」と「許可の標識」で、絵の向きを逆にしているようです。



【問題】

この向きは、警戒標識ではどうなっているのでしょうか。

「踏切あり」と「学校、幼稚園、保育所あり」の標識は、次のどちらの向きが正しいのでしょうか。

予想

・「踏切あり」() ・「学校あり」()

ア 右向き， イ 左向き， ウ そのほか



向きの意味



「踏切あり」の標識で、機関車の向きは左です。これは、おそらく列車が左側通行（複線の場合）だからでしょう。歩行者や運転者から見ると、手前の線路を走る列車は右側から来るのです。



「学校あり」の標識で、人は右向きです。これは横断歩道の標識と同じ理由で、「左側からの飛び出し」を想定しているのでしょう。同様の理由で、「動物が飛び出すおそれあり」の標識も、動物が右側で描かれています。



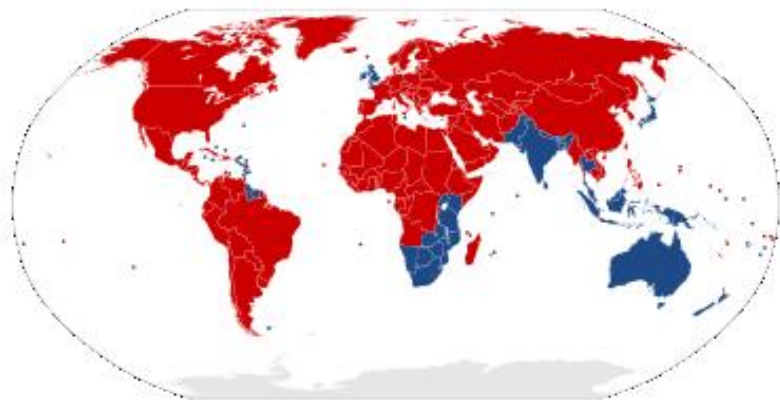
【問題】

こういった「標識に描かれた図の向き」は、諸外国ではどうなのでしょう。横断歩道の標識で考えてみましょう。日本と同じ「自動車は左側通行の国では、歩行者の向きが右向き」といえるのでしょうか。

予想

- ア いえる
- イ なんともいえない
- ウ 全く関係ない





青は車両の左側通行を行っている国

関連はあるか

- ・車両左側通行の国の「横断歩道」標識



英国



オーストラリア



南アフリカ



香港



タイ

- ・車両右側通行の国の「横断歩道」標識



米国



ドイツ



カナダ



スウェーデン



デンマーク



オーストリア



ルーマニア



台湾



韓国



フィリピン



中国



トルコ

このように、横断歩道の標識に描かれている人の向きは、通行方式によって、はっきりと分かれています。

【問題】

こうして各国の道路標識を見ると、「デザインがよく似ている国が多い」ことに気がつきます。どうしてこんなに似ているのでしょうか。「国際的に道路標識を統一する」というような動きがあるのでしょうか。

予想

- ア 統一のための条約がある
- イ 条約はないが指針がある
- ウ そういったものはない



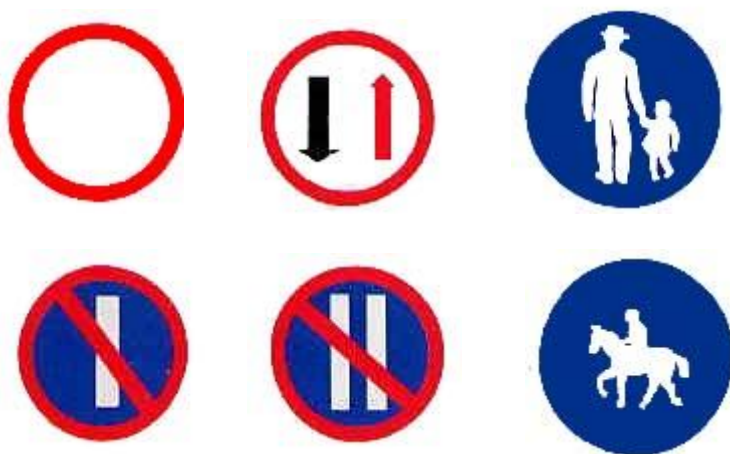
昭和 25 年制定の
「学校あり」

国際統一化

多くの国々が国境を接していて、互いに行き来するヨーロッパでは、古くから「道路標識の統一」が考えられてきました。そのため、ヨーロッパの道路標識には文字が使われることが、ほとんどありません。

1949年、国連で道路標識の世界統一化案が提唱され、1952年に採択、1953年議定書となり、そして1968年に、「道路標識及び信号に関する条約」として成立しました。

・国連の道路標識



【問題】

では、その条約に加盟している国はどれくらいあるのでしょうか。日本や米国は、加盟しているのでしょうか。

予想

- ア ほとんどの国が加盟
- イ 半分くらい
- ウ もっと少ない
- エ そのほか

・前ページの「答え」

車両通行止め，対向車優先，歩行者専用
奇数日駐車禁止，偶数日駐車禁止，騎馬専用

米国方式

この条約に加盟しているのは約 60 か国で、日本や米国は、1952 年の道路交通条約に署名したものの、その後の議定書やこの道路標識及び信号に関する条約」には加盟していません。

米国方式は、国際方式と違い、標識に文字を多用するのが特徴です。米国と国境を接するカナダも米国方式を採用しています。



【質問】

日本は国際条約に加盟せず、道路交通法規に独自の方式を採用しています。では、どんなところが国際方式とことなっていると思いますか。

大きな違い

道路標識では国際方式では、「禁止」を示す「赤の斜線」は、「車両の区別を示す場合には、その後ろ。それ以外は最前面」となっています。ですから、次のような日本の標識は、国際方式とは合致しません。



(国際方式は 9 ペ～ 11 ペ参照)

標識以外での大きな違いは、信号についてです。国際方式では、「赤色点滅」の信号は、踏切での「赤色二灯交互点滅」と同じ意味で、「絶対に進行不可」の意味ですが、日本では「一時停止」の意味です。

また、国際方式では、信号の色は「緑、黄色、赤」とされていますが、日本では、「青、黄色、赤」となっています。(色だけは、緑色に近くしている)

【質問】

道路標識は、こじつければ本来の意味以外に結びつけることも可能です。あなたもたのしい解釈をしてみませんか。



「自転車買ってー」「バイクの飛び越し禁止」など

【問題】

ある学校で職員室の入り口に次のような標識が貼られていました。これは、どういう意味だと思いますか。



【問題】

同じ学校で、今度は子どもたちが教室の入り口に次のような標識を見つけました。これはどういう意味でしょうか。



あとがき

毎年「交通安全指導」というのがあります。最近のボクは、そういう場面でも「たのしくしたい」「知って良かった」ということをやりたい」という気持ちが強くなっています。そこで、ボクは道路標識の話から入ります。道路標識はあちこちにあるのですが、「見れども見えず」なんですね。今年は、図の向きが気になって、海外の標識についても調べてみました。そして、サークル用にまとめてみたわけです。高校生のみなさんは、最後の問題（板倉聖宣先生の本からとったもの）がなかなかわからないようでしたのしかったです。

よく「日本の外交は国連中心」といいますが、道路交通に関して言えば、全くそうではないわけです。最近、信号が LED 化されてきて、ますます「青信号」が青色に近くなってきました。

しかし、このレポートをまとめてから、道路標識が気になってしかたのない私です。

典拠文献

- ・板倉聖宣『記号のなぞとき』岩波書店、1979

最後の問題はこの本からです。

- ・藤森行人「授業プラン 道路標識」1990

板倉聖宣先生の本を授業プランにまとめたものです。このレポートの発想の原点となりました。

- ・国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/road/sign/kijyun/kukaku/ss-kukaku-inde>

[x.html](#)

法令など，最終的にここのサイトにあるものに準拠しました。

- ・道路標識何でもコーナー

<http://www.kictec.co.jp/kictec.htm>

世界の道路標識はこのサイトからのものです。

- ・道路交通関係条約集

<http://members.jcom.home.ne.jp/kinmokusei/index.html>

国際条約について実に詳細にまとめている素晴らしいサイトです。

- ・wikipedia